乳の話

井手文雄

(11)

七月十日の朝のことである。

朝ねてゐる時、

ふと目をさまして、

ぼんやりと

おもひ出すことは

一週間ほど前

のことである。

(子)

ある日、

子供が二人

ともに

強い

下痢をして

困ってゐた。

(母)

母は

乳

が

出なくなって

困ってゐた。

(母)

母は

乳

が

出なくなって

困ってゐた。

丹羽文雄